

グローバルスタディーズ学科の必修外国語

国際学部グローバルスタディーズ学科の必修外国語

国際学部グローバルスタディーズ学科で履修する必修外国語は英語のみとなります。そのため、外国語の履修登録は必要ありません。

グローバルスタディーズ学科で学ぶ英語

グローバルスタディーズ学科では、みなさんが世界を舞台に活躍するリーダーとなるために、「グローバル言語としての英語（English as a Global Language）」を学習する機会を提供します。その学習では、英語を上手く使えるようになることがゴールではありません。さまざまな文化的、社会的、言語背景をもつ人々とのコミュニケーションにおいて、英語を使って情報を収集し、批判的思考・分析に基づく議論を英語で行い、行動することが重要なのです。その手段としての英語を習得することを目標とします。そのため、「英語を学ぶ」ことは1年次に集中して行い、2年次以降は「英語で学ぶ」ステージに移ります。

具体的には1年次の必修科目として、「Reading」「Writing」「Oral Communication」の基礎技能があります。2年次に予定されている留学先で正規専門科目を履修するため、留学先で英語を使って専門分野の文献を読み、発表を行い、レポートを書くことは想像以上に大変な作業です。

それを乗り切って授業に合格するためには、留学前の段階で十分にそうしたトレーニングを受けておく必要があります。また、留学には、英語の標準テストのスコアが要求されます。したがって、TOEIC L&R や IELTS のスコアアップを目的とした「Business English through TOEIC」や「Academic English through IELTS」といった授業も1年次から選択受講できます。さらに、外国企業や国際機関などへの進路を目指す人が英語での履歴書の書き方や面接の受け方について実践的に学べる「Career English」など、他の大学にはない多彩な授業を選択できるようになっています。

このように、グローバルスタディーズ学科では、「英語をとことん学びたい・何としてもモノにしたい」という熱い思いを持つみなさんの期待に応えるカリキュラムを用意しています。ただし、どれほど素晴らしいカリキュラムが用意されていても、みなさんが受け身の姿勢で授業に臨むようでは、学習効果は期待できません。積極的な姿勢で授業に臨むのはもちろんのこと、授業外にいかに関「自主学習」を行うか、そうした努力を伴って初めて高い学習効果が期待できるのです。深草キャンパスの和顔館には、最新の外国語自主学習設備を整えた施設（グローバルコモンズ）があります。是非、積極的に活用しましょう。

なお、グローバルスタディーズ学科を卒業するためには TOEIC L&R 730 以上、TOEFL

(iBT 80/ITP550) 以上、IELTS6.0 以上を取得する必要があります。入学する皆さんはこの事をしっかり理解しておいてください。

国際舞台で英語を使ってどのようなことを受信発信できる人材になっているか、皆さんの 4 年後を楽しみにしています。

外国語科目の履修方法について

1 年次は少なくとも週 6 回、英語クラスを受講します。

1. 必修英語クラスの種類

1 年次 前期	1 週間の 受講回数	1 年次 後期	1 週間の 受講回数
英語 (Reading) I	2	英語 (Reading) II	2
英語 (Writing) I	2	英語 (Writing) II	2
英語 (Oral Communication) I	2	英語 (Oral Communication) II	2

2. 必修英語クラスのクラス分けについて

入学時に全員が受験する「TOEIC L&R -IP」のスコアにより 3 レベルのクラス分けを行います。具体的には以下の通りです。

- ・ 1 組～3 組 : Pre-intermediate Classes
- ・ 4 組～6 組 : Intermediate Classes
- ・ 7 組・8 組 : Advanced Intermediate Classes

皆さんは指定されたクラスで受講してください。皆さんの履修登録画面上に指定されたクラスはあらかじめ表示されています。

クラス分けは、年 2 回行われます。前期は入学式前の 3 月末に受験した「TOEIC L&R -IP」のスコアにもとづき、後期は 8 月上旬までに提出した英語運用能力試験 (TOEIC L&R(IP 含む)) にもとづいて行います。

プレイメントテストについて

入学式前の 3 月末に英語運用能力の測定及び英語のクラス分けのために、英語の試験「TOEIC L&R -IP」を実施します (試験はオンラインで実施します)。この試験は全員が受験する必要があります。

試験日時や受験方法等は、本学ウェブサイトの新入生オリエンテーション用特設ページでお知らせしますので、早めに本学ウェブサイトをご確認ください。

以上